

(特非) 古賀志山を守ろう会活動の記録

活動日	令和1年5月1日(水)	活動場所	猪落
活動内容	令和元年の初日の出をみよう		
参加者	仲島 正子	岡 紀明	森岡 勝
	小島 守夫	小沢 俊雄	大出 忠
	平野 昭夫	池田 正夫	とちぎテレビ 新井健一郎

夜来の雨が上がった早朝4時、「令和元年の初日の出を見よう」と、南駐車場に集結したNPO法人古賀志山を守ろう会の面々は10名。猪落の伐採地を目指した。今回は「とちぎテレビ」の記者も同行。同日2回放映された。



日の出予定時刻 4:50分頃、太陽は厚い雲の中。天候はどうであれ、新しい令和の幕開け。新井記者の呼びかけで全員、「令和万歳」を叫んだ。  
写真提供小平道代さん、テレビより撮影



眼下に多氣山、雲雀鳥屋山を見下ろす猪落の伐採地。令和の時代の近き将来、この地は桜の名所に生まれ変わる。現在 850 本（舞姫、神代曙、八重紅枝垂）の桜の苗木が植樹されている。



絶壁猪落の伐採地の斜面に、折り重なる巨岩がある。神の匠の為せる技か、この巨岩の間を潜り抜ける隙間がある。山行の折、潜り抜けるのも一興であろう。